

間脳下垂体疾患における GHRP-2 試験に対する成長ホルモンの反応性と臨床像に関する検討

2012 年から 2016 年までに間脳下垂体領域疾患のために当院糖尿病・内分泌代謝内科または脳神経外科で GHRP-2 試験を受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「間脳下垂体疾患における GHRP-2 試験に対する成長ホルモンの反応性と臨床像に関する検討」という研究を行います。この研究は、2012 年 1 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科または脳神経外科にて、間脳下垂体領域疾患のために GHRP-2 試験を受けられた患者さんの臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：間脳下垂体疾患における GHRP-2 試験に対する成長ホルモンの反応性と臨床像に関する検討

研究期間：2016 年 4 月 1 日 ～ 2018 年 3 月 31 日

研究責任者：日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 福田いずみ

(2) 研究の意義、目的について

重症成人 GH 分泌不全症の患者さんに対してよりよいホルモン補充療法のあり方や合併症対策を考えるにあたり、GHRP-2 試験を用いて GH 分泌能を評価された間脳下垂体疾患の方における GH の反応性（GH 欠乏の程度）と GH 不足に起因する種々の合併症の程度、他の下垂体ホルモンの分泌状況、GH の標的ホルモンである血中 IGF-I 値との関連、および原疾患治療後の GH 分泌の所見の変化について明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について

2012 年 1 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科または脳神経外科にて、間脳下垂体疾患のために GHRP-2 試験を受けられた患者さんの年齢、性別、体格、血液検査（肝・腎機能、下垂体関連ホルモン値など）、画像所見（頭部 MRI、受けられた方については腹部や頸動脈エコー）などを調査し、GHRP-2 試験で明らかになった GH 欠乏の程度とこれらの所見に関連があるかについて検証します。

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 准教授 福田いずみ

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：7538

メールアドレス：i-fukuda@nms.ac.jp